

建設的提案で市政を前に動かしてきました



村井あけみ

鞆町の重要伝統的建造物群 指定範囲の拡大を

福山市が目指している鞆町の重要伝統的建造物群の指定範囲は、鞆城跡を中心とする8・6ヘクタールで、港や重要な社寺が含まれていないなど、不十分です。街並み保存事業の範囲を抜本的に広げ、市の補助金の増額を提案しました。

安心して出産できる福山市に 医師確保のため奨学金制度の創設を

「どこで、出産できるの？」…産科が次々閉鎖され、福山市でも、産科医不足は深刻です。卒業後、何年間か福山市に勤務すれば、返還を免除する医学生奨学金制度を市として創設し、産科医、小児科医、小児神経科医、救命救急医の確保をはかれと提案しています。



高木 武志

小規模作業所やグループホームに 消火スプリンクラーの設置を急げ

障がい者の働く小規模作業所には、消火設備としてのスプリンクラーの設置基準がありません。全作業所とグループホームを調査し、スプリンクラー設置に市の補助を行うことを要請しました。グループホームについては、年次計画で設置をする答弁しました。

犬猫を最後まで飼う動物保護行政に

福山市は、犬・猫譲渡の取り組みを進めていますが、殺処分は年間約1800余。殺処分ゼロを目指す鹿児島市では、市民と協力し、数十頭。福山市でも、里親紹介の取り組みを強化すること、不妊処置の助成金を求めました。市は「いったん飼った犬、猫は、最後まで。不妊措置をするように働きかけている。今後、成犬譲渡の取り組みなどを強める」と答弁しました。



土屋ともり

待機者2295人 特別養護老人ホームの増設を

市は、特養ホームの待機者は「要介護度3～5で、家庭で待機している人」と、低く見積もっています。今後269床が増設されますが、焼け石に水。「申請書類を出している人は、全て待機者。特養ホームの緊急増設を」と強く求めました。

療育センター基本構想について 全ての年齢に対応できるセンターに

福山市は、発達障害などの診断や相談に対応するための（仮）「療育センター」の設置を計画していますが、年齢を就学前の児童に限定し、就学児童や青年、成人は対象とされていません。対象を年齢で限定するのではなく、いつでも誰でも気軽に相談できるセンターであることが必要です。今後、「療育センター基本構想」には、発達に課題のある子どもと家族のために、適切な療育、保育、子育て支援、就学や就労など、全ての年齢を対象とするように強く要望しました。



式部 昌子

住宅リフォーム助成制度の創設を

地域経済活性化の起爆剤として、全国185の自治体が取り組んでいる「住宅リフォーム助成制度」…建築、土木、水道、建具、内装、電気工事など、多くの分野の仕事があり、中小業者の仕事確保に大きな成果をあげています。広島県内では、三次市、庄原市が取り組んでいます。福山市でも、「住宅リフォーム助成制度の創設を」と提案しました。

公園遊具設置と安全点検を

公園の滑り台で幼児が指を挟むなどの事故が起きています。遊具の安全点検とともに、「撤去」ではなく、安全な遊具の設置を追求しました。市は、すべての公園遊具の点検と、必要な遊具の設置を計画的に進めると答えました。

60人以上の放課後児童クラブ教室の分離を

今日まで、71人以上の放課後児童クラブの教室の分離がすすみました。さらに60人以上の教室の分離と、厚生労働省のガイドラインに沿って、41人以上の教室分離を行うことを求めました。市は、今後、老朽化したプレハブ教室の建てかえを進めると答弁。今年度、津之郷小学校と久松台小学校のプレハブ教室建てかえが行われます。

地域のみなさんの声を届け 議会で論戦し 実現



仙酔島遊歩道の復旧

台風被害で崩壊した仙酔島の遊歩道。環境省の予算を確保。復旧されました。

踏切に警報機・遮断機の設置を約束



これまでに3人の死亡事故が起きた御幸町の小境踏切。今年度中に警報機と遮断機がつく運びとなりました。



JR西日本に要請書を手渡す高木市議、大西オサム氏、辻泉議（写真奥から）



平家谷の椿園・しょうぶ園の整備(沼隈)

鯉の池の整備や緊急雇用対策で、椿園・しょうぶ園の除草などが進みました。

万葉歌碑が見えるように改善

「万葉歌碑が見えない」という、観光客の声を市に伝え、地元住民の協力で改善されました。



後期高齢者医療制度の撤廃を

民主党は「後期高齢者医療制度を直ちに廃止」と国民に約束しました。ところが政権が発足すると「2013年度まで廃止を先送りし、新しい制度を作る。今後は、75歳の区切りを65歳に引き下げて高齢者を国保に加入させる」と、「姥捨て山」への入山年齢を引き下げようとしています。日本共産党市議団は、「公約を守れ」という世論を広げる先頭に立ち、後期高齢者医療制度を直ちに廃止させるよう、今後も全力を尽くします。

消費税に頼らなくても財源はあります

- 大企業・大金持ちへのゆきすぎた減税を改める
- 当面、軍事費を1兆円削る
- 大型公共工事など税金のムダづかいを改める